

バスツアーで茨城県へ Go！！

10月21日、フィリピン、ボリビア、中国、そして日本、の29名が参加しました。「NIAの会長さんと初めてお話をしました」「新しい友だちができた！」など、ふれあいっぱいの楽しい秋の一日をすごしました。

初めての牛久大仏、初めての筑波宇宙センター。仲間と巡って、感動倍増！

●ロヨラ・コリーン・デアラグトン（日本語教室部会）

2025年10月21日に行われたNIAのバス旅行は、私の日本での思い出に新たな1ページを加えました。約3年間の滞在で、茨城県、特にギネス世界記録を持つ牛久大仏と筑波宇宙センターを訪れるのは初めてでした。これらの場所は素晴らしかったです。テレビでしか見たことのない場所を実際に訪れ、体験できるとは思っていませんでした。NIAのグループと一緒に訪れることができ本当に光栄でした。ツアー、食事、そして仲間たちとの時間、すべてが楽しかったです。素晴らしい体験をさせてくれたNIAに感謝します。

●ラペラ・チェンキー・パタタグ（日本語教室部会）

まず初めに茨城県への素晴らしい旅行を企画していただいたNIAに感謝申し上げます。7年間日本に住んでいましたが、初めてこのような旅行を経験できて本当に嬉しいです。牛久大仏は素晴らしかったです。本当にリラックスできて、リフレッシュできる場所でした。その後、ビュッフェレストランで食事をし、とても楽しかったです。次にJAXA（宇宙航空研究開発機構）に行きました。あの場所に入ることができて本当に幸運でした。テレビでしか見たことがなかったので、信じられません。忘れられない経験になりました。

学習者もボランティアも一緒にツアーを楽しみました

ラペラさんとロヨラさんはフィリピン出身のご夫婦。NIAの日本語教室で、そろって学んでいます。先生は日本語ボランティアの神鳥文子さん。バスツアーも3人で参加、今回の2人の原稿もサポートしてくださいました。

「奥さんのロヨラさんは最初ひらがなやカタカナを読めなかったですが、今はずいぶん読めるようになりました。ラペラさんは日本に長いこともあり、漢字大好き（笑）。とても仲がよく、勉強熱心。私も楽しく学習のお手伝いをさせていただいています」（神鳥さん）。



手前からラペラさん、ロヨラさん、神鳥さん。
おいしいランチもツアーの楽しみ



高さ 120m（仏像 100m、台座 20m）の巨大な牛久大仏の前で



宇宙センターの展示コーナー・スペースドームで、人工衛星やロケットなど宇宙開発について学びました。